

創 作 小 說 書 類

谷崎潤一郎氏著

佐藤春夫氏著

小さな王国

恐怖時代

天鷲絨の夢

病める薔薇

美しき町

(版五)

(版再)

銭拾六圓壹價定

銭拾五圓壹價定

銭七拾料送

銭貳拾料送

氏の取材の豊富にして、清麗なる何人も之れに及ぶ。其の利きたる會話と、少年の母を戀ふる記、朝間が讀になつた話、柳瀬事件、など最近支那漫遊より歸せる「小さな王国」は、二篇は悉く本書に收めたり。

氏が所謂「恐怖」の極致を發揮したるものなるが、其の點の改作を請ふて、其の發行を得たり。其の長所を極點に發揮したる傑作なり。其の力に驚かす。其の支那漫遊中に得たる材料に、氏一流の唯主義を加へ、支那の奇色を極めし、其の大建築物の中に起ると、其の怪物の如く、物に於ける者、其の文調は例に依つて豐富、牡丹花の如く、恍惚として、谷を釋つる能はざらして、其の例に依つて豐富、牡丹花の如く、

(版四)

(版四)

(版再)

銭拾六圓壹價定

銭貳圓壹價定

銭拾六圓壹價定

銭五拾料送

銭五拾料送

銭拾五圓壹價定

近時文壇の新人として一躍第一流の地位を占めたる者は佐藤春夫氏也。其の天才の極致を發揮したる傑作なり。其の力に驚かす。其の支那漫遊中に得たる材料に、氏一流の唯主義を加へ、支那の奇色を極めし、其の大建築物の中に起ると、其の怪物の如く、物に於ける者、其の文調は例に依つて豐富、牡丹花の如く、恍惚として、谷を釋つる能はざらして、其の例に依つて豐富、牡丹花の如く、

詩畫の豊富と、細心の觀察とを以て天才の稱を擅にするは實に氏也。其の近什を編めてこの篇を成す。全巻悉く藝術的芳香を以て充され、愈むる所の各篇悉く是れ無韻の詩なり。大なるは珠玉の如く、小なるは金鑽石の如く、天才の麗華、鑑として星斗のきらめくに似たり。

501
141

終